

トンパ文字って？

中国雲南省の奥地に住むナシ族においては、驚くことに今でも「トンパ文字」と呼ばれる象形文字が使われているのです。この「トンパ文字」、ナシ族にとってはトンパと呼ばれる限られた階級の人のみが使う事を許されている神聖なる文字なのですが、なんとも形がユーモラスで素朴な温かさとやさしさに溢れています。

* 各商品の左上に掲載されているものが文字の意味です。

フレンチ・ヌメの輝き

「フレンチ・ヌメ」は、どんぐりや柿のシブなどを使い環境にやさしいタンニンなめしによって作られています。良質な水を使い1ヶ月にわたってなめしたあと自然乾燥させるので手に吸い付くようなきめ細かい手触りと、何ともいえない弾力性があります。また、繊細な感受性を持った革なので日焼けしやすいがそれゆえ使い込んでいくうちに、色の変化も楽しむことができます。



TL-15



TL-12



サイズ 右・直径12mm 長さ60mm
左・直径15mm 長さ60mm
素材 ケース・フレンチ ヌメ革
印材・ポリエステル樹脂

下記の商品もサイズ、素材は同じ商品です。

TONPA

トンパ文字

現代に生きる最後の象形文字

内面仕様



内面にも財産を守るトンパ文字を使用しております。
(内面はすべて同じデザインです)

財産を守る



TP-15



TP-12



神の祝福



TG-15



TG-12

